2020年10月期 (19/11~20/10) 決 算 説 明 資 料



萩原工業株式会社

(東証一部:7856)

ハミダセ、アミダセ

7



決算ハイライト

-3

Ⅱ.2021年10月期業績予想

1.2020年10月期決算業績と主要事項

業績 (サマリー) -4

売上分析(連結) -5

営業利益分析(連結) -6

セグメント・子会社概況 -7

B/S (連結) -8

キャッシュ・フロー(連結) -9

たな卸資産・売上債権の -10

回転日数 (連結)

業績一覧(連結)

-11

業績予想(連結)	-12
中期経営計画の見直し	-13,14
戦略製品群概況(連結)	-15
戦略製品のSDGs的価値	-16~19
Ⅱ.補足資料	-20~22

決算ハイライト



1. 業績面

- ・合成樹脂事業は、バルチップが好調であるものの、その他はコロナ 禍に端を発した国内外の景気減速を受けて総じて需要が弱く、全体 では減収減益。
- ・エンジニアリング事業は、環境関連用途の売上も見られるものの、 コロナ禍等による検収ずれの影響が大きく減収減益。
- ・以上により、全体では減収減益となりました。

2. 将来への取り組み

・コロナ禍に対応して対面を伴わない新たな営業手法に取り組むとともに、SDGsの観点で製品に新たな付加価値を創出することにより、 事業の強化を図ってまいります。

I-1 業績 (サマリー)

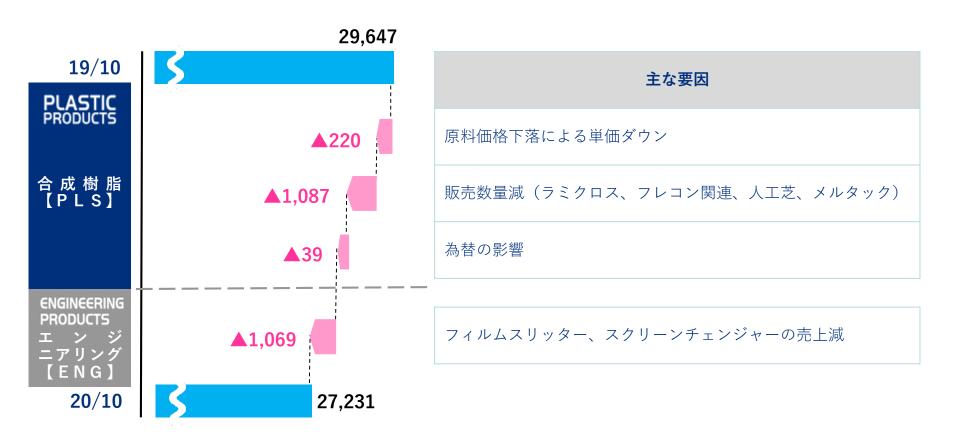


(単位:百万円)

■前期比増減概要

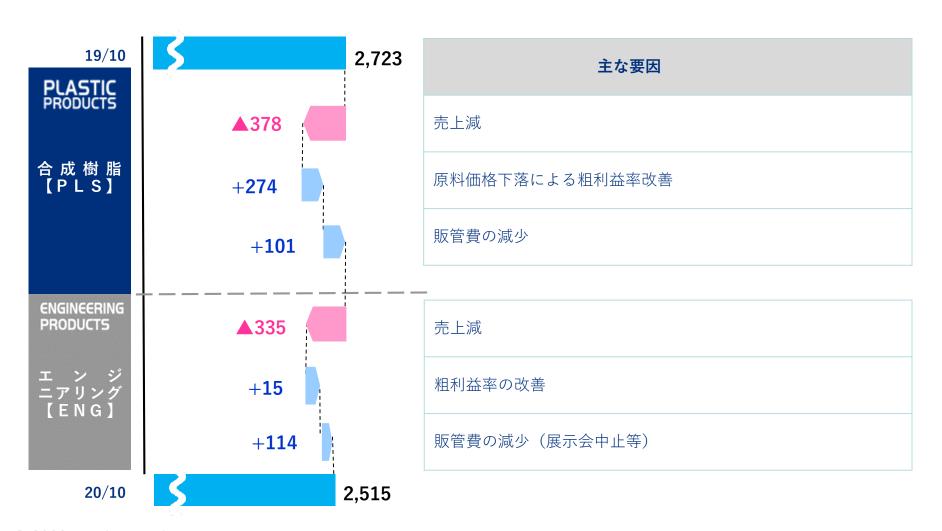
	19/10期	20/	/10期 前年		明比較	
	実績	修正予想	実績	増減	伸び率	
売上高	29,647	28,300	27,231	▲2,416	▲8.2	
営業利益	2,723	2,450	2,515	▲208	▲7.7	-
親会社株主に帰属する	2,014	1,840	1,891	▲122	▲6.1	-

I-2 売上分析(連結)



1-3 営業利益分析(連結)





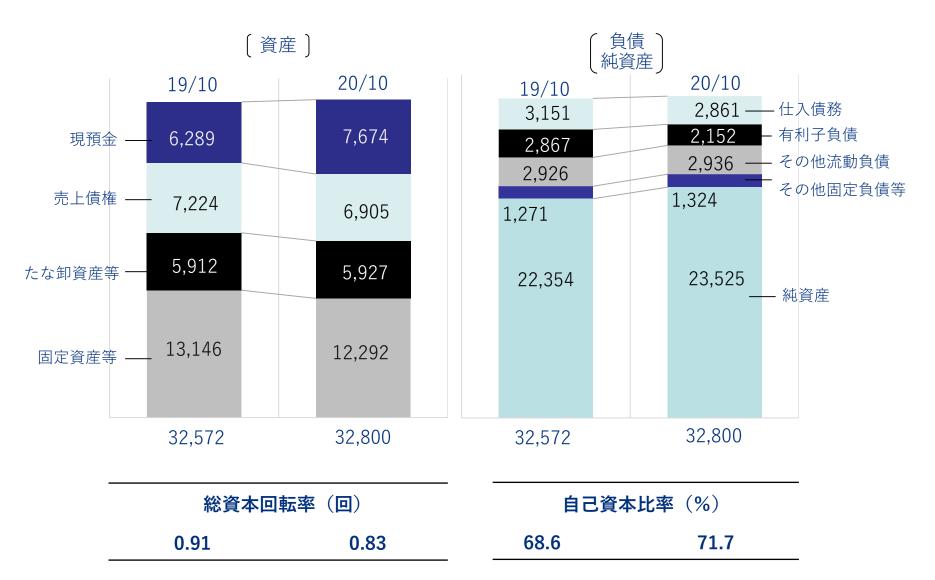
1-4 セグメント・子会社概況

HAGIHARA 萩原工業株式会社

		売」	-高	営業	利益	純資	產	総資産		=n. +.	社員数
		19/10	20/10	19/10	20/10	19/10	20/10	19/10	20/10	設立	江央奴
萩 原	合成樹脂事業	16,819	15,623	1,600	1,561	_	_	_	_	1062年11日	471 ∕2
工業	エンジニアリング 事業	5,977	4,887	746	586	_	_	_	_	1962年11月	471名
	単 体	22,796	20,511	2,347	2,148	21,808	23,024	27,090	28,066		
日	本ファブウエルド	451	401	62	22	197	205	272	322	1967年7月	33名
	ラ・ウエストジャワ・ ンダストリーズ社	3,713	3,547	80	100	1,264	1,255	3,063	2,640	1995年3月	644名
青島	萩原工業 有限公司	624	550	▲21	15	734	767	763	804	2002年12月	79名
EPC	ホールディングス社	2,605	2,692	266	356	1,029	1,276	1,656	1,933	2007年9月	39名
身	東洋平成ポリマー	4,174	4,119	88	113	2,059	2,125	5,112	5,098	1943年7月	167名
	萩華機械技術 (上海) 有限公司	816	613	15	15	230	239	395	344	2005年1月	37名
	連結	29,647	27,231	2,723	2,515	22,353	23,523	32,572	32,800		

I-5 B/S (連結)

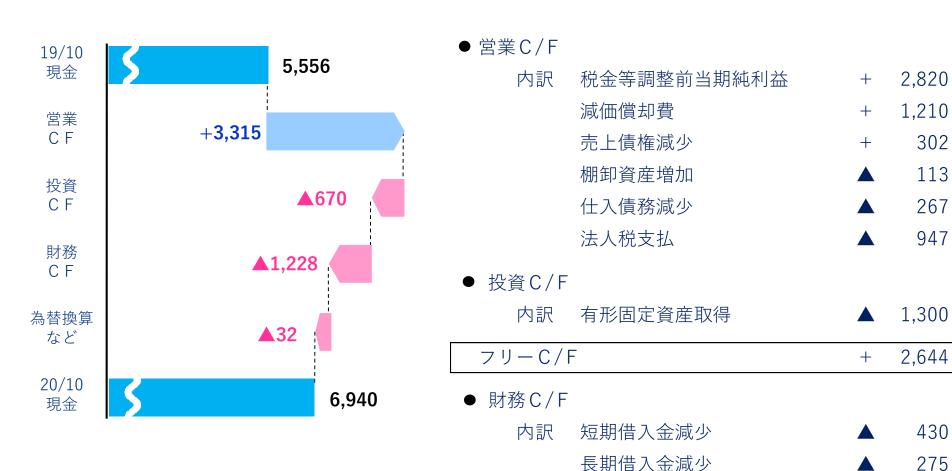
HAGIHARA 萩原工業株式会社



1-6 キャッシュ・フローの状況(連結)



(単位:百万円)



配当金支払

現金及び現金同等物の増加額

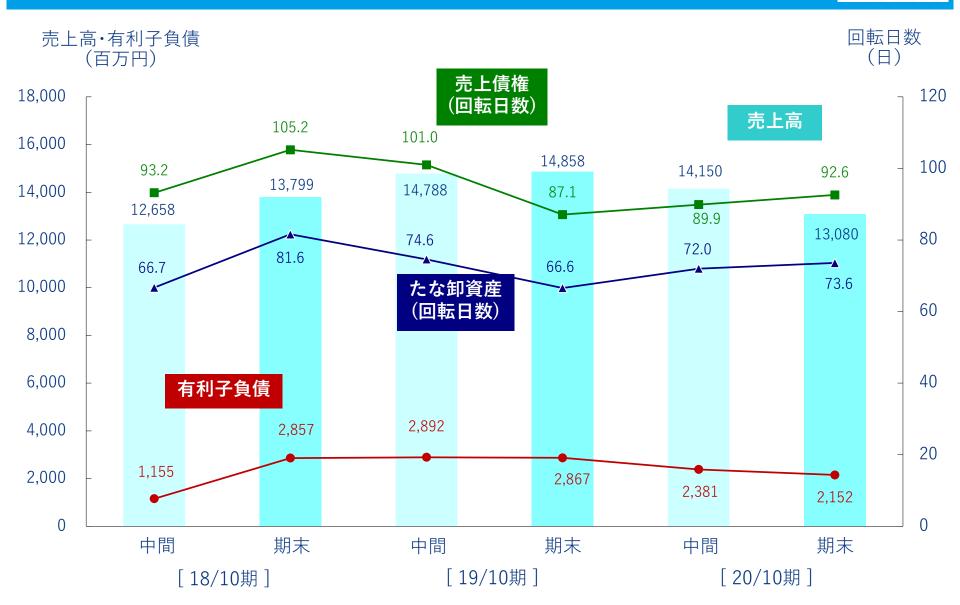
522

1,383

+

I-7 たな卸資産·売上債権の回転日数(連結)





1-8 業績一覧(連結)

ハミダセ、アミダセ。 HAGIHARA _{萩原工業株式会社}

		利	灰原工業株式会社
/ \	/		 \

						(単位:百万円)
	20/10	D期	前年同期比較		20/10期	前年同期比較
	実績	売上高比	増減		実績	増減
売 上 高	27,231	100.0%	▲2,416	総資産当期純利益率 (R O A)	5.8%	▲0.5%
売上総利益	7,952	29.2%	▲ 424	自己資本当期純利益率 (R O E)	8.2%	▲1.1%
営業利益	2,515	9.2%	▲208	売 上 高 対総資本回転率	0.83回	▲0.08回
経常利益	2,840	10.4%	▲9	自己資本比率	71.7%	+3.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,891	6.9%	▲122	フ リ ーキャッシュフロー	2,644	+842
自己資本	23,523	_	+1,170	1株当たり当期純利益	130円75銭	▲8円48銭
総資産	32,800	_	+228	1株当たり純資産	1,625円54銭	+80円38銭
設備投資額	1,300	_	▲961	研究開発費	595	+18
減価償却額	1,210	_	+13	E B I T D A (償却前営業利益)	3,726	▲195
@ 0000 H	1 1 1 1 1					4.4

Ⅱ-1 業績予想(連結)

HAGIHARA 萩原工業株式会社

(単位:百万円)

			20/10			/10 (予想)		前年
	_	上期	下期	通期	上期	下期	通期	同期比較
	売 上 高	14,150	13,080	27,231	13,960	14,040	28,000	+2.8%
連	営業利益	1,421 (10.0%)	1,093 (8.4%)	2,515 (9.2%)	1,380 (9.9%)	1,260 (9.0%)	2,640 (9.4%)	+5.0%
結	経常利益	1,656 (11.7%)	1,183 (9.1%)	2,840 (10.4%)	1,430 (10.2%)	1,310 (9.3%)	2,740 (9.8%)	▲3.5%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,139 (8.1%)	752 (5.8%)	1,891 (6.9%)	950 (6.8%)	890 (6.3%)	1,850 (6.6%)	▲2.2%
	減価償却費	_	_	1,210	_	_	1,236	+2.5%
	設備投資額	_	_	1,300	_	_	3,631	+179.3%

下段()は利益率

Ⅱ-2-(1) 中期経営計画の見直し



コロナ禍による経済環境の変化を受けて、2019年12月に発表した中期経営計画「UPGRADE For Next 60」の以下の通り基本方針を一部追加し、併せて数値目標を見直しました。

(追加基本方針) コロナ禍への対応

- ◆新たな営業手法の強化
- ▶ 対面を伴わない営業の導入・強化
- ▶ インサイドセールスからの販売データの活用
- ◆SDGsを重視した事業の推進
- > SDGsの観点での新たな付加価値の創出
- > SDGsのゴールに向けた販売ルートの開拓

ハミダセ、アミダセ

||-2-(2) 中期経営計画の見直し

HAGIHARA 萩原工業株式会社

	20/10		21/10	22/10
	計画	実績	計画	計画
売 上 高	28,300	27,231	28,000	30,000
合成樹脂事業	22,800	22,327	22,500	24,425
エンジニアリング事業	5,500	4,904	5,500	5,575
営 業 利 益	2,450	2,515	2,640	2,900
合成樹脂事業	1,820	1,932	2,060	2,250
エンジニアリング事業	630		580	650
経 常 利 益	2,730	2,840	2,740	3,000

Ⅱ-3 戦略製品群概況(連結)

ハミダセ、アミダセ。 HAGIHARA

(単位:百万円)

				21/10(予想)			前年		
			20/10 通期	上期	下期	通期	同期比較		
売	上	高	11,238	5,755	5,916	11,671	+3.9%		
構	成	比	41.3%	41.2%	42.1%	41.7%	+0.4%		

※戦略製品とは…売上総利益率30%以上、MADE BY HAGIHARAであること







スーパーライト防炎クロス

バルチップ(工期短縮)

粘着テープ原反

II-4-(1) 戦略製品とSDGs



気候変動適応力への貢献



耐久性に優れた当社防災関連製品は、気候変動への適応力 を高めることに貢献しています。



◆ 国産シート



◆ 養生テープ(当社の原反を使用)

II-4-(2) 戦略製品とSDGs



働き方改革への貢献





当社製品は、まちづくりやインフラ整備での働き方改革を 支えています。







◆ エコ防音シート

◆ バルチップ (無鉄筋土間工法)

II-4-(3) 戦略製品とSDGs



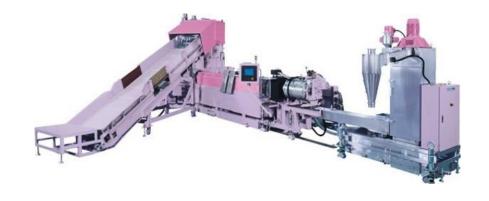
循環型社会づくりへの貢献



当社製品は、リサイクルの推進を通じて循環型社会づくりに貢献しています。







◆ エコマーク取得のブルーシート (再生原料使用率50%)

◆ 再生ペレット製造装置

II-4-(4) 戦略製品とSDGs



産業と技術革新の基盤づくりへの貢献



当社製品は、素材加工の重要工程を担うことにより、産業と技術革新の基盤づくりに貢献しています。



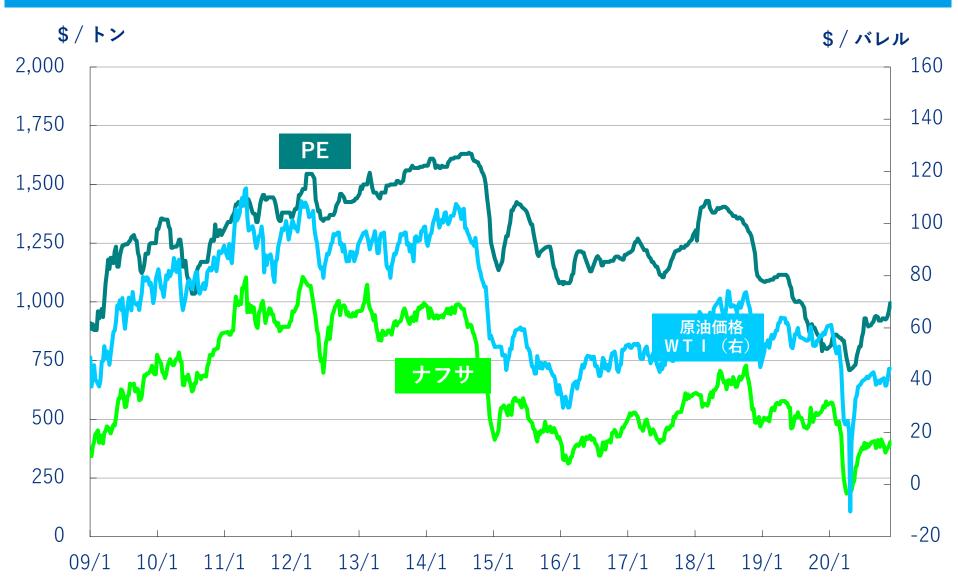




◆ 光学系フィルムスリッター

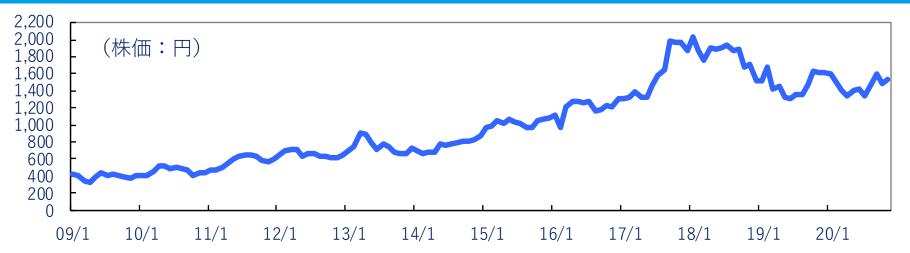
原油/ナフサ/PE価格推移

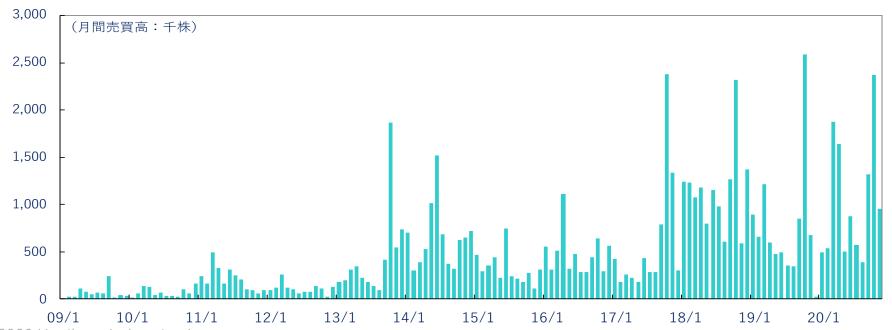




株価推移







主要株式指標の状況



	20/10末
株価	1,486円
配当額	36円
配当性向	27.5%
BPS(1株当たり純資産額)	1,625円54銭
EPS(1株当たり純利益額)	130円75銭
PBR (株価純資産倍率)	0.91倍
PER (株価収益率)	11.37倍
株主数	16,239名

【資料についてのご注意】

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成 時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に 基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、本資料記載の業績見通しのみに全面的にご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行われないようにお願いいたします。